

岩手大学COC推進室特任教員公募要領

1. 公募の目的

岩手大学は、文部科学省の「地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）」の採択を受け、COC+大学として岩手県立大学など7高等教育機関及び岩手県ほか16市町、8経済・産業団体の合計33機関（以下「事業協働機関」という。）が連携して取り組む「ふるさとといわて創造プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）」を推進しております。

プロジェクトは、参加高等教育機関において「いわて創造人材」の育成に取り組むほか、事業協働機関が連携して「若者・女性地域定着」「新産業&雇用創出」「三陸復興・先導モデル創出」「起業家人材育成」の4つのテーマに取り組むこととしており、事業協働機関や外部専門家等との連携による起業家マインドを有する学生の育成や実践活動の場の確保など新規雇用創出に向けた取り組み、地域NPOやCSR/CSV企業等との連携による戦略的なインターンシップ推進システム及び東日本大震災被災地域での多種多様な課題を踏まえた地域課題解決のための先導的なモデルの構築などにより、プロジェクト終了時の参加高等教育機関全体における岩手県内就職率（地域定着率）を開始前に比べて10%向上させるとともに、事業協働機関における新規雇用創出数16名以上を達成することを目指します。

本公募は、「起業家人材育成」のテーマの一環として、プロジェクト参加高等教育機関等の学生のうち、地域で起業等を志向する学生を対象に正課外で設置する特別コース「ふるさとといわて起業家人材育成道場（仮称）」（以下「道場」という。）を企画・運営する教員を採用しようとするものです。

2. 職務内容

（1）道場の企画・運営

道場は、岩手県の各地で実施される実践的な地域活動と連携して地域の為に自ら価値を創造できるリーダーの育成や地域で実際に起業する実践的な起業家を輩出するための基礎を習得するための場として設置するものであり、地域リーダーや起業家を輩出し続けられるプログラムを仕組みとして確立することを目指します。

具体的には、本年（平成28年）10月からの道場開校に向けてその名称・カリキュラム・指導方法などを企画し、講師や外部メンターの調整、学生の募集、盛岡市内で実施する講義やワークショップの実施、現場に赴くフィールドワークの実施、学生のフォローアップや相談対応、来年度以降の企画及び実行、その他、プロジェクトの「起業家人材育成」に関わる業務に取り組んでいただきます。

（2）COC推進室業務

COC推進室では道場の運営の他にもプロジェクトを推進するための各種の活動を実施しており、起業家人材の育成関連を中心に室員と連携して取り組んでいただきます。

3. 所属

岩手大学COC推進室

4. 職位・人員

特任教授 1名

5. 任期

任期は平成29年3月末までとし、更新する場合があります。

6. 給与

年俸制とし、勤務月数で除した額を毎月支給します。ただし、月当たりの支給額は、60万円程度を上限に経験等を考慮して算定します。

7. 応募資格

以下の条件をすべて満たしていること。

- (1) 上記2の職務内容に関連する経験として次のいずれかの経験を有し、かつ、大学のキャリア教育の改善について関心と熱意を有する人
 - ア 起業した経験又は企業やNPO等を経営した経験があること。
 - イ 会社等において新規事業を立ち上げた経験があること。
 - ウ 起業や起業を支援するプロジェクトの実務責任者を担った経験があること。
- (2) 大学院修士課程修了以上の学歴を有するか、それに相当する経験や実績を有する人

8. 採用予定年月日

平成28年6月1日以降の早い時期

9. 応募書類

(用紙は、原則としてA4版を使用してください。)

(1) 履歴書

※ 様式は任意(市販可)、写真貼付、学歴は高校卒業から記載、E-mailアドレスを記載のこと。

- (2) 上記2の職務内容に対する抱負(2,000字程度) …… 別記様式1
- (3) 教員個人調書 …… 別記様式2
- (4) 応募者について問い合わせができる方の氏名と連絡先(2名) …… 別記様式3

10. 選考方法

(1) 第1次選考 書類審査

(2) 第2次選考 面接(旅費及び宿泊費は自己負担)

5月20日(金)午後実施します(都合が悪い場合は応相談)。

該当者には5月18日(水)中に連絡します。

※ 岩手大学は男女共同参画を推進しています。業績及び資格等に係わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。

11. 応募期限

平成28年5月16日(月)17時必着

12. 応募書類提出及び問い合わせ先

(1) 応募書類提出先

〒020-8550

盛岡市上田三丁目18-8 岩手大学COC推進室内

特任教員候補者選考委員会 委員長 八代 仁

(2) 問い合わせ先

岩手大学 COC推進室 昆 良貴

TEL: 019-621-6053

FAX: 019-621-6862

E-mail : cocplus@iwate-u.ac.jp

応募書類は、封筒表に「岩手大学起業家人材育成特任教員応募書類在中」と朱書きし、上記提出先に簡易書留で郵送してください。

なお、応募書類は、返却しません。

職務内容に対する抱負（2,000 字程度）

※記載事項の多少により、適宜欄を拡げ又は縮めて記載ください。

教 員 個 人 調 書

平成〇〇年〇〇月
岩手大学COC推進室

氏 名 (生年月日)		学位その他称号	現在の職名
ふりがな 〇〇〇〇 〇 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇才)			
		専門分野	
本 籍	〇〇県		
現住所			
採用後の所属	岩手大学COC推進室		
【主な学歴】			
昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学 〇〇学科 卒業			
昭和〇〇年〇〇月 〇〇大学 〇〇研究科〇〇課程〇〇専攻 入学			
昭和〇〇年〇〇月 同上修了			
【主な職歴】			
昭和〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 〇〇事業部 〇〇課			
昭和〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 〇〇事業部 〇〇課 課長			
昭和〇〇年〇〇月 〇〇株式会社 〇〇事業部 部長			
【所属学協会 (役職)】			
〇〇学会, △△学会, □□学会			
昭和〇〇年〇〇月～平成〇〇年〇〇月 〇〇学会〇〇委員会 委員			
昭和〇〇年〇〇月～現在 〇〇学会〇〇委員会 幹事			

氏名 (○ ○ ○ ○)

最高学位 (博士又は修士)	種 類	取得大学	取得年月
	(学位)	○○大学 (○○第○○○○号)	昭和○○年○○月
学 位 論 文 名			
<p>【主な活動（研究）歴】</p> <p>起業、企業経営、新規事業開発に関する実践的な経験、経営感覚や人材育成のノウハウを備えていることを示す活動歴を具体的に記述してください。</p> <p>(例)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 株式会社○○に入社、○○部門に配属 2. ○○の開発に○○の立場/役割で携わり、製品化した。 3. ○○の研究開発を○○の立場/役割で行い、○○に貢献した。 4. ○○開発プロジェクト○○部門長を務め、○○人の部下のマネジメントと育成に携わった。 5. ○○の経験と○○の知的財産を活用し、～～と共同で株式会社○○を起業した。 6. 株式会社○○の○○市場への上場に○○の立場/役割で貢献した。 7. 株式会社○○の経営者の立場で○○との M&A をまとめ、実行した。 8. 株式会社○○の経営者の立場で経営権を○○に譲渡した。 			
<p>【その他特記すべき事項】</p> <p>『社会における活動状況』</p> <p>昭和○○年○○月～昭和○○年○○月 ○○委員</p> <p>平成○○年○○月～平成○○年○○月 ○○委員</p> <p>『特許・実用新案』</p> <p>(1) 「○○○○装置」, 特許第○○号, 出願日 (西暦) ○○年○○月○○日, 登録日 (西暦) ○○年○○月○○日</p> <p>(2) 「○○○○方法」, 特開○○-○○, 出願日 (西暦) ○○年○○月○○日, 公開日 (西暦) ○○年○○月○○日</p>			

別記様式3

応募者について問い合わせができる方の氏名と連絡先（2名）

ふりがな	
氏 名	
勤務先・職名	
電話番号	
E-mail	

ふりがな	
氏 名	
勤務先・職名	
電話番号	
E-mail	